

社協だより6

2026

NO.339

- 安心して暮らせる福祉のまちづくり -



親子講座を

開催しました！

出汁のうま味でつくる、
はじめての離乳食



社会福祉法人
益城町社会福祉協議会

親子講座（後期）

普段の食事から、無理なく離乳食を

3月4日、益城町保健福祉センター「はびねす」にて、親子講座の一環として離乳食講座を開催しました。子育て中の保護者の皆さまが、毎日の食事づくりの延長で無理なく離乳食を準備できるようになることを目指した講座です。

講師には、グリーンコープ生協くまもと「ワーカーズコレクティブ」より、井村さん、黒瀬さんをお招きし、「普段の食事の中から無理なく離乳食を作っていく」というテーマでお話と実習を行いました。

当日ご参加いただいたら組の親子は、かつお節や昆布を使った基本の出汁のと

り方を実演を交えて学びました。素材本来のうま味を活かすことで、調味料に頼らずとも風味豊かな離乳食が作れることを実感する時間となりました。

また、ご家庭にある炊飯器を使って手軽にできるお菓子の作り方もご紹介いただき、参加者の皆さんからは「これなら毎日続けられそう」「家族みんなが同じ素材を楽しめるのが嬉しい」といった声が寄せられました。

また、受講中のお子さんの見守りは、町主任児童委員の森田さんと伊藤さんにご協力いただき、和やかな雰囲気の中で講座を進めることができました。



親子同士の親睦を深める機会にもなりました



風味豊かな離乳食に、お子さんも満足の表情

地域サロン200回記念

寺中アヤメサロン

辻団地友遊会

このたび、めでたく200回目の開催を迎えることができました。長きにわたる活動を続けてこられたのも、サロン発足当初から活動を支えてくださった先輩方の温かいご尽力と、地域の皆さまの変わらぬご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。参加される皆さまの笑顔とおしゃべりに支えられながら、一回

また一回と回を重ねてまいりました。地域の皆さまの温かいご協力のおかげをもちまして、記念すべき200回目を迎えることができました。月に1回という活動ペースではありますが、こうして長く活動を続けてこられたことは、参加してくださる皆さまお一人おひとりの支えがあったからこそと、心より感謝申し上げます。

今後、地域の皆さまとともに活動を続け、地域住民の親睦を深めながら、寺中地区がより元気で温かい地域となるよう取り組んでまいります。引き続き、関係各位のご協力をお願い申し上げます。

活動では、団地内の親睦と地域の活性化を第一に考え、体操やゲーム、音楽鑑賞、講話等を企画してまいりました。今後、新区長さんとともに地域の絆を大切にしながら、新たな一歩を踏み出してまいります。



皆さんの笑顔で地域をより温かな地域へ



団地と地域の活性化を大切に活動しています

シルバー人材センター

班長会議 今年度の班長が決まりました

月に1回開催される班長会議では、各班における現在の作業の進捗状況や班員一人ひとりの体調・作業状況、さらには各班ごとに抱える課題などを共有し、班の垣根を超えて解決策を話し合う場となっています。班長同士が顔を合わせて意見を交わすことで、現場で起きている小さな気づきや工夫を組織全体に広げていくことができ、センター運営の質の向上にも繋がっています。

また、毎月全国シルバー人材センター連合会から発行される「安全就業ニュース」を題材に、全国で実際に発生した事故事例を取り上げ、危険箇所や事故状況

を「我が事」として捉える時間も設けています。他センターの事例であっても、同じような作業環境は私たちの身近にも存在しており、決して他人事ではありません。事例を一つひとつ丁寧に振り返ることで、会員一人ひとりの「事故ゼロ」

「事故ゼロ」への意識を高め、未然防止に繋げることを目指しています。

今年度も会員一丸となって「安全第一」「丁寧な作業」を合言葉に、地域の皆さまから一層信頼され、愛されるセンターを目指して活動してまいります。引き続き、皆さまの温かいご支援とご協力をよろしく願いたします。



今年度の班長です



班長会議での打ち合わせ



今年度の安全委員です

安全委員委嘱状交付式

4月17日、本年度の安全委員5名が任命されました。委嘱状を受け取った委員からは、事故を防ぐ一番のコツは「お互いの声かけ」「足元に気を付けて」「今日は暑いから早めに休憩をしよう」「何気ない一言が大きな事故を防ぎます」等、活発に意見交換しました。

今年度は「事故ゼロ・けがゼロ」を目指して活動していきます。

【今年度の安全委員】

阿部博氏（一般作業一班）、北口秀利氏（一般作業二班）、瀬井浩二氏（一般作業三班）、福永連氏（剪定班）、吉村一男氏（草刈班）

安全研修参加

4月22日に熊本県総合福祉センターで開催され、安全委員4名と事務局で参加しました。

研修会では、県内の事故発生状況の報告や安全就業として直近の事故発生状況の分析、安全点検のポイントなどを学びました。

また、安全委員の役割として、毎月の安全パトロールで、危険の早期発見や作業点検の習慣化を確認し、徹底するよう会員に呼びかけ、安全意識向上に努めていきます。



安全就業をしっかり学びました

社協情報

◇シルバー人材センター料金改訂

口頃からシルバー人材センターを利用いただき、心より感謝申し上げます。この度、諸経費の高騰及び最低賃金の改定等により、令和8年8月作業分から料金の見直しを行うこととなりました。今後とも変わらぬご愛顧とご理解を賜りますようお願いいたします。



ご依頼お待ちしております！

作業単価表

	R8.4～R8.7まで	R8.8～
除草・農作業など	950円	1,100円
草刈・剪定	1,100円	1,320円
事務手数料	公共 15%	20%
	一般 15%	

◇シルバー人材センター会員募集

事前予約制の入会説明会を随時開催しています。事前にご連絡ください。
日時／随時（平日9時～16時）
場所／ＹＰみらいえ内 事務所

住所（益城町惣領1476の1）

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092



仲間同士で楽しくレクもしています！

◇CSW

（コミュニティソーシャルワーカー）

WEBからもご相談いただけます

コミュニティソーシャルワーカーとは、どこに相談して良いか分からない困りごとや、制度の狭間にある悩みごとの解決を目指す、地域の身近な相談員です。電話や来所での相談のほか、左記の2次元コードをスマートフォンのカメラ機能で読み取ったの相談も可能です。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566



2次元コード



◇もの忘れ相談室

「最近、同じことを何度も聞くようになった」「約束をすっかり忘れてしまう」「このもの忘れは年齢のせい？それとも...」こうした不安を抱えていますか。ご本人はもちろん、ご家族の「気になるけれど、どこに相談していいかわからない」というお声もよくいただきます。

もの忘れ相談室では、認知症についての心配ごとやお悩みを、しっかりとお聴きします。「まだ受診するほどではないかも」と迷われている段階で構いません。お話を伺ったうえで、必要に応じて、その方の状況にあったサポートと一緒に考えます。

予約時間帯／①13時30分～②14時30分～

③15時30分～

場所／役場1階相談室C

問／地域福祉課

☎096-214-5566

「ひとりで悩まず、まずご相談ください」



◇心配ごと相談

町内の皆様の日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

※相談員は変更になる場合もあります。

日程	専門相談員	相談員	
6月3日（水）	松尾英美 （司法書士）	高本照美 （民生児童委員）	
6月10日（水）	松尾 一 （行政相談委員）	光永明裕 （人権擁護委員）	渡辺千恵子 （民生児童委員）
6月17日（水）	松尾英美 （司法書士）	滝川朋子 （人権擁護委員）	宮本喜三枝 （民生児童委員）
6月24日（水）	松尾 一 （行政書士）		石田稔 （民生児童委員）
7月1日（水）	松尾英美 （司法書士）		飯干暢子 （民生児童委員）

◇親子で学ぼう！

防災教室

地震や台風などの自然災害が多発しています。もしもの時に、お子さんと一緒に落ち着いて行動できるよう、防災について楽しく学びませんか？

日時／7月4日(土) 10時～

参加費／無料(定員6組)

対象／町内在住4歳～小学3年生と

その保護者(お孫さんとの参加も可能)

場所／YPみらいえ 内 当協議会

住所(益城町惣領1476の1)

申込期間／6月1日(月) 10時～

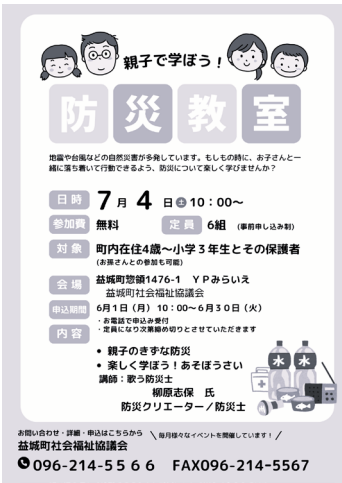
6月30日(火)

※定員になり次第締め切りと

させていただきます

問／地域福祉課

☎096-214-5566



親子で学ぼう！

防災教室

地震や台風などの自然災害が多発しています。もしもの時に、お子さんと一緒に落ち着いて行動できるよう、防災について楽しく学びませんか？

日時 7月4日 日 10:00～

参加費 無料 定員 6組 (事前申し込み制)

対象 町内在住4歳～小学3年生とその保護者 (お孫さんとの参加も可能)

会場 益城町惣領1476-1 YPみらいえ
益城町社会福祉協議会

申込期間 6月1日(月) 10:00～6月30日(火)
・会場まで申し込み受付
・定員になり次第締め切りとさせていただきます

内容
・親子のきずな防災
・楽しく学ぼう！あそぼうさい
講師：歌う防災士 柳原志保 氏
防災クリエイター／防災士

お問い合わせ・詳細・申込はこちらから 毎月様々なイベントを開催しています！
益城町社会福祉協議会
☎096-214-5566 FAX096-214-5567

◇日常生活自立支援事業

(地域福祉権利擁護事業)

「物忘れが増え、お金の管理が不安」「一人暮らし、誰も頼れる人がいない」そんな不安を解消し、地域で自分らしく暮らすためのお手伝いをします。

(ご相談の例)

・家賃、公共料金、医療費などの支払い手続きを代行してほしい

・郵送で届く書類の意味が分からず、手続きが滞っている 等

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

◇図書館でゆっくり過ごしませんか？

(在宅介護者のついで)

ご自宅で家族等の介護をされている方を対象に、介護に関する情報提供や介護者同士の交流、情報交換を目的に開催します。

日時／6月12日(金) 10時～13時

場所／町交流情報センター

(ミナテラス 図書館)

住所(益城町木山236)

講師／町図書館 三井麻実子氏

介護に役立つ本や息抜きになる

本の紹介、食事と交流会

問／地域福祉課

☎096-214-5566

「世界でひとつだけ」の認知症マフ

地域福祉塾卒業生「エンジェル♡ハート」活動紹介

今回は、地域福祉塾の卒業生・横井さんが代表をつとめる団体「エンジェル♡ハート」の活動を紹介します。

きっかけは、横井さんが新聞で「認知症マフ」の記事を見たことでした。自分の得意な編み物で地域のお役に立てる！そう感じて、活動をスタートされたそうです。

認知症マフとは、認知症の方の不安をやわらげるためにつくられた、やわらかくカラフルな筒状のニットです。手を入ると、ふんわりとした感触に心がほっと落ち着きます。

そんな笑顔にふれて、横井さんたちも「つくってよかった。また次もがんばろう」と、ますます意欲を燃やしておられます。

「世界でひとつだけ」の作品。地域の施設へお届けしたときには、手に取った方々から「うれしか」「ぬくかあ」と、喜びに声があがりました。



ご自宅で眠っている毛糸がありましたらご連絡ください

【毛糸のご寄付を募集中です】

ご自宅で使わずに眠っている毛糸はありませんか？「エンジェル♡ハート」のみなさんが、認知症マフづくりに大切にに使わせていただきます。ご協力いただける方は、社協までご連絡ください。

ー つながる地域・住みよいまち ー

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ、地域の人々が楽しく集える場づくりが盛んに行われています。また、介護予防や閉じこもり防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動に取り組んでいます。

上町サロン

様々なレクリエーションを計画している明るく楽しいサロンです。

開催日/毎月10日
時間/10時00分から
場所/きやま座



地域の仲間とともに、楽しいひとときを過ごしています！

島田サロン

健康増進に向けての活動が活発なサロンです。

開催日/毎月第3水曜日
時間/10時00分から
場所/東無田公民館



和やかな雰囲気の中、生き活きとした時間を共有しています！

地域を支える ふくしの輪

誰もが住みよいまちづくりのため、人と人とが繋がる活動についてご紹介しています。

和光市社会福祉協議会・ 熊本県人会和光からのご寄付

埼玉県和光市社会福祉協議会及び熊本県人会和光から当協議会へご寄付いただきました。

ご寄付は2016年の熊本地震直後から頂いており、今回で7回目になります。

今回も、益城町まで直接来所され、支援金を手渡して頂きました。頂きましたご寄付は地域住民のため、大切に活用させていただきます。



「直接渡せて良かった」と話されました
(左から4人目 荒木保敏 常務理事は熊本県出身)

2026
6
NO.339

発行 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会
会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1476-1

学びと支え合いの複合施設「YPみらいえ」内

TEL 096-214-5566 FAX 096-214-5567

ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>



MASHIKISHAKYO

インスタ
はじめました